

8月の園だより

平成29年8月1日
女塚保育園園長 片野 太郎
<http://www.onnazuka.com>

先日の盆踊りでは、役員さんをはじめ様々な方にご協力頂き無事に終えましたこと感謝申し上げます。このような大きな行事を通して、地域の皆様と交流を深め、開かれた保育園であること、助け合い・繋がりのある保育園であることの大切さを改めて感じました。たくさんの子どもの笑顔を目にし、保育園の理念である「生きることの喜び、幸せを感じえる環境作り」を念頭に私達のできることをこれからも続けていきたいと強く思いました。

今月は子ども達のお休みにあわせ、職員も交替で休みを頂いております。担任が休みの場合や保育室が変わることもあり、事前に掲示にてお知らせしますがご理解の程よろしくお願い致します。また、夏休みを利用して、中高大学生のボランティア体験の受入れがあります。学生さんが子ども達に触れる中、良き体験になって頂ければと思います。

6月の園便りで「近隣保育所への園庭解放」について触れましたが、先月、牧田総合病院の院内保育所のお友達が当園に遊びに来てくれました。広い園庭や滑り台、三輪車などを喜び、「まだ帰りたくない」「もっと遊びたい」とたくさん遊んでいきました。子ども達同士も少しずつふれあいを楽しみ始めています。今後も交流を続けていく予定です。(文章：大木 由美)

～ 水の事故、起きてからでは遅すぎる ～

水難事故は、他の救急事故に比べて非常に死亡率が高いそうです。

川・海を安全に楽しむ為には、まず、水温は23℃以上で、波や流れが穏やかであること。

遊泳禁止の場所で遊泳するなどはもってのほかであり、水深が浅い場所でも事故は起こります。川や池は流れの急な所や水温が冷たい所もあり、藻や苔ですべりやすい所も多くあります。事前の天候チェックや、ライフジャケット・マリンスーツの着用は水難事故を防ぐ上で、対策のひとつになるかもしれません。

大人が安全な遊び場をチェックする目もち、目を光らせ、責任を持って子どもを水難事故から守りましょう。その上で夏でしか出来ない豊かな自然の中での体験をさせてあげましょう。



～ 水あそび・プールあそびで気をつけたいこと ～

- ① 気温(28℃以上)・水温(23℃以上)のチェックをする。
- ② 準備体操は必ず行なう。
- ③ 禁止事項は必ず守らせる。
- ④ 子どもの体調に必ず注意する。
- ⑤ 子どもに異常があったらすみやかに中止する。
- ⑥ プールあそびの後は必ずシャワーをする。
- ⑦ あがったら早めに着衣をさせる。



子どもを誘拐から守る 「イカのおすし」の約束

- いか → いかない (知らない人にはついていかない)
の → のらない (車にのらない)
お → おおごえをだす (たすけて!!と大声をだす)
す → すぐにげる
し → しらせる (周りの大人に知らせる)

※ 何度も繰り返し覚えましょう。

♪ こんげつのうた

う み

作詞 林 柳 波
作曲 井 上 武 士

- | | | |
|--------------|--------------|----------------|
| ① うみは
つきが | ひろいな
のぼるし | おおきいな
ひがしむ |
| ② うみは
ゆれて | おおなみ
どこまで | あおいなみ
つづくやら |
| ③ うみに
いって | おふねを
みたいな | うかばせて
よそのくに |

